

つくも保育園だより

令和3年6月号

つくも保育園
〒990-0051 山形市銅町2-19-1 ☎622-7623
http://www.yamagatashishakyo.or.jp/

新緑と心地よい風が吹く6月。反面、梅雨時期に入り、天候に合わせて計画変更も多くなります。また、熱中症やコロナウイルス感染症予防など注意することも増えてきます。快適で安全な生活が送れるよう水分補給と休息を入れ、十分配慮していきたいと思ひます。

昨年、実施できなかったクラス懇談会を感染予防対策の徹底を図りながら始めています。保護者の皆様と保育園、そして保護者同士の交流を図りながら子ども達の成長と保護者の皆様の子育てを応援していきたいと思ひます。このような情勢で頻繁には出来ず残念ですがぜひご参加下さい。また、参加できない場合も何かあれば気軽に担任等にお声をかけて下さい。お待ちしております。

園長 志鎌

お知らせ

5月の連休明けより、早朝保育補助として、酒井 玲奈が勤務しております。主に0歳、1歳児クラスの担当です。どうぞよろしくお願い致します。

先月は天気の良い日は、散歩車に乗って散歩を楽しんだり、室内では安心できる保育者の元、たくさんつかまり立ちやハイハイをして体を動かしたりして過ごしました。また、「お腹が空いた」、「眠い」、「抱っこして」といった欲求を泣いて表し、満たしてもらいながら安心して過ごす様子が見られました。6月からは新しいお友達も増え、ますます賑やかになりそうなほしグループです。今月は蒸し暑い日が続くことが予想されますので、6月下旬ごろから沐浴をし汗を流しさっぱりとした気持ちよさを味わうと同時に肌の清潔を保てるようにしたいと思ひます。お着替えをする機会も増えるかと思ひますが、ご協力よろしくお願い致します。

ほし

5月は、晴れた日に戸外に出かけ、タンポポや緑のはっぱなどを手に取り、感触を確かめながら眺めたり、散歩車に乗って風を感じたりして、自然に触れて楽しんだつきグループの子ども達です。また、遊ぶ、食べる、眠るなど徐々に生活リズムが整ってきて、落ち着いて過ごしている姿があります。友達との簡単なやりとりを楽しむ姿が見られて、「ちょうだい」「どうぞ」など、ほほえましい姿も見られます。6月は梅雨の時期、じめじめした季節ですが、必要に応じて着替えをしながら気持ちよく過ごせるようにしていきたいです。天気の良い日は、園庭や戸外に出かけて体を動かしながら楽しんでいきたいと思ひます。

つき

新しいお部屋の生活にも慣れてきて、生活リズムも安定してきました。天気の良い日には園庭やあかしや公園へ出かけて、追いかけて遊んだり、砂遊びをしたり、保育者や友達と一緒に散歩を楽しんでいます。また、戸外遊びの準備では自分のロッカーからカラー帽子を取り出したり、靴下を履こうとしたりする姿も少しずつ見られ、成長を感じているところです。

おひさ

今月も天気の良い日には積極的に戸外に出かけて、草花や虫探しをしたり、体をたくさん動かしたりしながら丈夫な体づくりをしていきたいと思ひます。気温の高い日が増えていくので、水分補給や休息を十分に取ったり、汗をかいたら着替えたりして、気持ちよく過ごしていきたいと思ひます。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 うさぎ組 懇談会	4	5 親子遠足
6	7 身体測定	8 りす組懇談会	9	10 眼科検診 延長保育料締切 ひよこ、はと組 懇談会	11 布団持ち帰り	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 巡回相談	22	23 お茶会 (きりん)	24	25 総合訓練	26 布団持ち帰り
27	28 給食費振替日	29	30			

<7月の予定>

- 6日(火)～9日(金) こどもなつまつりウィーク
- 8日(水) 耳鼻科検診

天気の良い日は誘導ロープにつかまってあかしや公園や河原に出かけ、草花を摘んだり虫を探したりして楽しんでます。また、園庭遊びでは、散歩先で摘んできた草花を使ってまごごとをしたり、体を動かしたりして元気に遊んでいます。

今月は梅雨の時期に入り、室内での遊びが増えてきます。これまでも楽しんできたまごごとやブロック、パズル、絵本などに加え、お絵かきやシール貼り、ひもとおしなど指先を使った遊びも取り入れながら、子ども達の興味を広げていきたいと思ひます。生活面では、じめじめとして汗をかいたり、遊びや食事で服が汚れたりすることも増えてくると思ひますので、保育者に手伝ってもらいながら着替えや始末をし、気持ち良さを感じながら快適に過ごせるようにしていきたいと思ひます。また、こまめな水分補給も心がけていきたいと思ひます。

りす

病院ごっこや髪切り屋さん(美容室)ごっこ、ヒーローごっこなど、友達と一緒にいきって遊ぶ姿がますます多くなってきました。物の取り合いやイメージのすれ違いでけんかになることもたくさんあるけれど、好きな遊びを自分で見つけ、友達と一緒に遊ぶことの楽しさを感じながら遊んでいるようです。少しずつ気温も高くなり、戸外遊びの合間にも喉が渇く季節になりました。連休明けから自分の水筒を持ってきていただくようになり、扱い方や約束を覚え、自分の水筒が嬉しくて、喜んで水分補給をしている子ども達です。これからたくさん汗をかく季節にもなるので、水分補給や木陰での休息、着替えなども自分達で少しずつ気付いてできるようにしていきたいと思ひます。また、水を使った遊びや泥遊びなど、夏の遊びも少しずつ始めていけたらと思ひます。

うさぎ

保護者会より

コロナ禍ということで、一昨年より様々な行事・イベントはこれまでと違う形で行われています。今年度こそはと祈るばかりですが、現状、できることはまだまだ限られています。そんな中でも、先生方は子供たちのために次々と新しい試みに挑戦して下さっており、また、これまで以上に子供たちに愛情を注いで下さっています。

保護者会としても、子供たちに対して一つでも良い思い出が残せるように、たくさん笑顔がみられるように、精いっぱい頑張っていかなければいけないと思っております。保護者の皆様からご意見を頂戴しながら、よりよい保護者会活動を行っていきたく思ひますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

保護者会会長 高内 秀和

お知らせとお願ひ

年間行事予定表にてお知らせしております通り、今年度も7月6日(火)～9日(金)を「こどもなつまつりウィーク」として、園内にて子ども達と一緒に夏まつりごっこを楽しみたいと思ひます。詳細は、後日お知らせ致します。

ぱんだ組の月曜日の朝は、子ども達の楽しいおしゃべりで始まります。週末の楽しかったことをお友だちや保育者にたくさん話をしてくれます。また、当番活動の中で、みんなの前で言葉を発する経験を取り入れ、気持ちの伝え方、声の大きさ、気持ちが伝わったときの嬉しさや楽しさを感じて、自信につながれたらと思ひます。戸外遊びでは、虫がどんなどころにいるかわかり友だちと一緒に夢中になって探したり、泥だんごの作り方をきりん組に聞いて作ったり作るコツを探りながら楽しんでます。草花や虫や石を「お部屋に持っていきたい」「取っておきたい」という声が多くなり、虫の飼育や観察をしながら子ども達と調べたり、話し合ったりしながら子ども達の興味を大切にしていきたいと思ひます。

ぱんだ

虫探しをしたり、草花を使って色水を作ったり、自然に触れて遊ぶことが大好きなきりん組の子ども達。「この虫飼いたい!」と捕まえて観察するところから、育てたいという気持ちも出てきた様子。ただカゴに入れておいては死んでしまうので、子ども達と育て方を調べて責任もってお世話をするようにしています。「エサは〇〇なんだって!」「〇〇するといいなだよ」など、知っていることや思いついたことを友達に知らせたり伝えたりする姿もますます増えてきました。鉄棒やのぼり棒などの運動遊びにも積極的に挑戦しています!自分の身体や力量を理解し、個人のペースで徐々に難しい技に取り組んでいるところです。一つできると「よし!次!」と自信につながっている様子です!だんだんと暑い日が多くなってきましたが、今月は泥遊びなども楽しみながら、この時期ならではの遊びの楽しさをみんなで共有していきたいと思ひます。

きりん